

3.6.13 エラー時の対処方法

エラー出力時の対処方法を以下に示します。

表 3.6.13-1 エラー一覧

No.	エラー内容 (エラーコード)	対処方法
1	N 行目:属性値の開始(',"")が見つかりません。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
2	N 行目:属性値の文字数が M を超えています。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
3	N 行目:要素 NAME が多重に定義されています。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
4	N 行目:要素の内容が不当です。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
5	N 行目:#PCDATA の混在型は使用できません。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
6	N 行目:要素内容には, seq しか使用できません。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
7	N 行目:要素名が不当です。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
8	N 行目:要素内容が複数の場合、繰り返しを指定することはできません。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
9	N 行目:不当なデフォルトタイプが指定されました。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
10	N 行目:不当な実体名が指定されました。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
11	N 行目:不当な実体参照名が指定されました。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
12	N 行目:実体参照が, ';'で終わっていません。	DTD ファイルの該当位置を修正してください。
13	DTD ファイル(FILE)をオープンできませんでした。	DTD ファイルが存在するか確認してください。
14	タグ NAME が未定義です。	DTD ファイルに、タグ NAME の定義を追加するか、タグ NAME の参照を削除してください。
15	タグ NAME に対して、繰り返しが複数回指定されています。	タグ NAME の定義を一つにしてください。
16	タグ NAME が、複数の要素の子供として使用されています。	タグ NAME を参照する要素を一つにしてください。

1 7	XML4C の初期化に失敗しました。	コンピュータを再起動して、変換を再実行してください。それでもダメな場合は、XML トランスレータを再インストールしてください。
1 8	XML ファイルの読み込みに失敗しました。	XML ファイルが正しいものか確認してください。
1 9	XML ファイル(FILE)のオープンに失敗しました。	XML ファイルが存在するか確認してください。
2 0	タグのネストが制限値(N)を超えました。	DTD の定義を確認して、ネストの制限値を越えないように修正してください。
2 1	XML ファイルの N 行目 M カラム目で構文エラーが発生しました。	XML ファイルの該当個所を修正してください。
2 2	XML ファイルの N 行目 M カラム目で致命的な構文エラーが発生しました。	XML ファイルの該当個所を修正してください。
2 3	タグ NAME に、Y/N 以外の値が指定されました。	タグ NAME には、Y または N を指定してください。
2 4	タグ NAME に、整数でない値が指定されました。	タグ NAME には、整数を指定してください。
2 5	タグ ciitag に、不当な MGH の記号名が指定されました。	タグ ciitag には、整数または正しい MGH の記号名を指定してください。
2 6	項目変換ルールファイルが不正です。	項目変換ルールファイルが正しいか確認してください。
2 7	XML ファイル(FILE)に、情報区分コードが指定されていません。	XML ファイルの内容を確認して、Information-code に情報区分コードを指定してください。
2 8	漢字コード変換ライブラリの初期化に失敗しました。	コンピュータを再起動して、変換を再実行してください。それでもダメな場合は、XML トランスレータを再インストールしてください。
2 9	XML ファイル(FILE)のオープンに失敗しました。	出力ファイルを格納するディスクの残り容量を確認してください。
3 0	非 XML ファイル(FILE)のオープンに失敗しました。	非 XML ファイルが存在するか確認してください。
3 1	繰り返しの末端データが存在しません。	繰り返し部分が唯一となるように非 XML ファイルを修正してください。
3 2	繰り返しの末端データが複数(N)存在します。	繰り返し部分が唯一となるように非 XML ファイルを修正してください。
3 3	JPMGH に対するデータが指定されていません。	JPMGH に対する項目変換ルールを設定してください。
3 4	JPTRM に対するデータが指定されていません。	JPTRM に対する項目変換ルールを設定してください。

3 5	情報区分コードに値が指定されていません。	情報区分コードに値を設定してください。
3 6	情報区分コード(CODE)に対する変換ルールが未定義です。	別の情報区分コードを指定するか、指定する情報区分コードに対する項目変換ルールを定義してください。
3 7	コード変換ルールファイルのオープンに失敗しました。	コード変換ルールファイルの内容が正しいか確認してください。
3 8	XML 非 XML 変換用の項目変換ルールファイルが指定されました。	非 XML XML 変換用の項目変換ルールファイルを指定してください。
3 9	CSV ファイルの N カラム目の内容が M 文字を超えています。	CSV ファイルの該当カラムの内容を修正してください。
4 0	CSV(項目名なし)ファイルの N 行目のカラム数が、他の行と違います。	CSV ファイル中の全ての行のカラム数が同じになるようにしてください。
4 1	情報区分コードの項目が存在しません。	項目変換ルールで定義したカラム位置に、情報区分コードを指定してください。
4 2	CSV(項目名あり)において、項目名が空の項目があります。	CSV(項目名あり)の先頭行は、全てのカラムに対して空でない項目名を指定してください。
4 3	CSV(項目名あり)ファイルの N 行目のカラム数が、他の行と違います。	CSV ファイル中の全ての行のカラム数が同じになるようにしてください。
4 4	情報区分コードの項目 (NAME) が存在しません。	項目変換ルールで定義したカラム位置に、情報区分コードを指定してください。
4 5	固定長ファイルの 1 行が N 文字を超えています。	固定長ファイルの各行の長さを N 文字以下になるように修正してください。
4 6	固定長ファイルの行の文字数が、他の行と異なるものがあります。	固定長ファイルの全ての行の文字数を同じにしてください。
4 7	固定長ファイルの情報区分コードが存在しません。	項目変換ルールで定義したカラム位置に、情報区分コードを指定してください。
4 8	項目変換ルール(N カラム目 M 文字)で指定されたデータが与えられていません。	項目変換ルールを修正するか、該当位置のデータを与えるようにしてください。
4 9	MGH のデータが不足しています。	CII ファイルの内容を確認してください。
5 0	分割可変長以外の様式はサポートされていません。	様式(C17)が分割可変長の CII ファイルを指定してください。
5 1	分割可変長以外の格納モードはサポートされていません。	格納モード(C23)が分割可変長の CII ファイルを指定してください。

5 2	シフト JIS 以外の 2 バイト文字はサポートされていません。	2 バイト文字集合(C25)がシフト JIS の CII ファイルを指定してください。
5 3	レングスタグの値が不当です。	CII ファイルの内容を確認してください。
5 4	レングスタグのデータが不足しています。	CII ファイルの内容を確認してください。
5 5	指定されたレングス(N)のデータがありません。	CII ファイルの内容を確認してください。
5 6	TRM のデータが不足しています。	CII ファイルの内容を確認してください。
5 7	B 形メッセージのデータが不足しています。	CII ファイルの内容を確認してください。
5 8	B 形メッセージの拡張メッセージ長が不当です。	CII ファイルの内容を確認してください。
5 9	TRM のメッセージ長が不当です。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 0	TFD 領域開始子が見つかりません。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 1	TFD 領域終端子がマルチ明細内で指定されました。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 2	2 バイト利用者データタグのデータが不足しています。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 3	3 バイト利用者データタグのデータが不足しています。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 4	A 形マルチ明細見出しの明細番号が不足しています。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 5	D 形マルチ明細見出しの明細番号が不足しています。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 6	改行指示子がマルチ明細外で指定されています。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 7	マルチ明細終了子がマルチ明細外で指定されています。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 8	未定義の制御タグが現れました。	CII ファイルの内容を確認してください。
6 9	MGT が指定されていません。	CII ファイルの内容を確認してください。
7 0	論理レコードに対する C02 が指定されていません。	CII ファイルの内容を確認してください。
7 1	MGH が多重に指定されています。	CII ファイルの内容を確認してください。
7 2	MGH が指定されていません。	CII ファイルの内容を確認してください。

7 3	MGT のデータが不足しています。	CII ファイルの内容を確認してください。
7 4	MGH/MGT 以外はサポートされていません。	CII ファイルの内容を確認してください。
7 5	MGH が指定されていません。	CII ファイルの内容を確認してください。
7 6	TRM 以外はサポートされていません。	CII ファイルの内容を確認してください。
7 7	サポートされていない論理レコードが現れました。	CII ファイルの内容を確認してください。
7 8	セグメントの途中で EOF となりました。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
7 9	セグメントタグ名の直後に:が指定されました。	EDIFACT ファイル中のセグメントタグ名の直後には+を指定してください。
8 0	*はサポートされていません。	*を使用していない EDIFACT ファイルを指定してください。
8 1	構文エラー。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
8 2	セグメントの途中で EOF となりました。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
8 3	セグメント名の途中で EOF となりました。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
8 4	セグメント名が存在しません。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
8 5	UNA/UNB の読み込みエラー。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
8 6	UNA の読み込みエラー。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
8 7	UNB の読み込みエラー。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
8 8	UNB が見つかりませんでした。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
8 9	情報区分コードが指定されていません。	EDIFACT ファイルを修正して、UNH(020/0065)を指定するようにしてください。
9 0	UNT が見つかりませんでした。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
9 1	UNT 以外のセグメント(NAME)が指定されました。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
9 2	キー項目のない繰り返しが現れました。	繰り返し部分を考慮して、項目変換ルールを見直して修正してください。
9 3	UNE または UNZ が見つかりませんでした。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。

9 4	UNG が見つかりませんでした。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
9 5	UNH が見つかりませんでした。	EDIFACT ファイルの内容を確認してください。
9 6	タグ NAME に関する DTD 定義を参照できなかつたため、関係するデータを出力できません。	XML には DTD に定義されたタグを記述してください。
9 7	出力ファイル FILE のオープンに失敗しました。	ファイルが書き込み可能であることを確認してください。
9 8	MGH の出力ファイル FILE への書き込みに失敗しました。	システムの管理者に連絡してください。
9 9	TRM の出力ファイル FILE への書き込みに失敗しました。	システムの管理者に連絡してください。
1 0 0	MGT の出力ファイル FILE への書き込みに失敗しました。	システムの管理者に連絡してください。
1 0 1	出力ファイル への書き込みに失敗しました。	出力ファイルを格納するディスクの残り容量を確認してください。
1 0 2	コード変換ルールファイルのオープンに失敗しました。	コード変換ルールファイルの内容が正しいか確認してください。
1 0 3	情報区分コード(CODE)に対する変換ルールが未定義です。	指定する情報区分コードに対する項目変換ルールを定義してください。
1 0 4	非 XML XML 変換用の項目変換ルールファイルが指定されました。	XML 非 XML 変換用の項目変換ルールファイルを指定してください。
1 0 5	タグ NAME に対する項目変換ルールが、MGH のデータ要素に対応していません。	項目変換ルールで、XML の JPMGH の項目に対応する CII タグには、C03 ~ C35 (但し C13、C15、C16、C20、C22、C26 ~ C28 を除く) を指定してください。
1 0 6	一つの JPTERM 内のデータ長の合計が大きすぎるため、CII の業務メッセージ長が 10000000 バイトを越えました。	XML の一つの JPTERM 内のデータ長の合計を減らしてください。
1 0 7	タグ NAME の繰返し数が多すぎるため、CII のマルチ明細見出しの明細番号が 61439 を超えました。	XML のタグ NAME の繰返し数を減らしてください。
1 0 8	XML のタグ NAME に対して、CII の利用者 TFD のタグ名として不当な番号が指定されました。	項目変換ルールにおいて、XML の JPTERM 内の項目に対する CII タグ名には、0 ~ 61439、又は 65536 ~ 524287 の範囲の番号を指定して下さい。
1 0 9	一つのタグ NAME のデータ長が 16373 バイトを越えているため、CII の利用者 TFD に編集できません。	XML の該当タグのデータ長を減らしてください。
1 1 0	出力ファイル(FILE)がオープンできません。	システムの管理者に連絡してください。

1 1 1	出力ファイルへの書込みに失敗しました。	出力ファイルを格納するディスクの残り容量を確認してください。
1 1 2	XML ファイルに「DOCTYPE」記述が無い可能性があります。	XML ファイルの「DOCTYPE」記述を確認してください。